2025 年度

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)事業計画

- 1. 重点プロジェクトの推進 重点目標
- ◇「御同朋の社会をめざす運動 |教区委員会・常任委員会
- (1)宗門重点プロジェクトの実践目標
 - ①兵庫教区 重点プロジェクト 〈貧困の克服に向けて~Dāna for World Peace~〉 子どもたちを育むために –
- (2)兵庫教区重点プロジェクトの実践目標
 - ②兵庫教区 重点プロジェクト 立教開宗 800 年を契機に浄土真宗の未来を探る
- 2. 「御同朋の社会をめざす運動」の成果の点検・総括
- ◇「御同朋の社会をめざす運動 |教区委員会・常任委員会
- (1)組「御同朋の社会をめざす運動」推進協議会との連携と推進状況の調査
- (2)「組重点プロジェクト実施の奨励と取り組み内容の情報交換
 - ①組重点プロジェクトリーダーとの連携・研修会の開催
- (3)御同朋の社会をめざす運動 |人権啓発推進研修会
 - ①組同朋講座【僧侶・寺族部門対象】【一般部門対象】の全組での開催
- 3.「御同朋の社会の実現」のための取り組み
- ◇【専門委員会】研修講師団運営委員会
- (1)「御同朋の社会をめざす運動」推進組研修会への出講
- (2)「御同朋の社会をめざす運動」公開研修会の開催・・・年2回
- (3)教区研修講師団研修協議会の開催(随時開催)
- (4)近畿同朋運動推進協議会との連携
- (5)差別解放運動団体との連携
- (6)社会のあらゆる差別解消のための取り組み
 - ①「部落差別解消推進法」等の啓発活動の展開

4. 平和・ヤスクニ・ハンセン病問題・環境問題への取り組み

◇【専門委員会】非戦・平和推進検討委員会

- (1)非戦・平和への取り組みの検討
 - ①非戦・平和推進のための研修会の開催
 - ②千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要参拝・・・9月18日(木)
 - ③非戦・平和推進の啓発活動の充実
 - ④戦後80年に関する取り組み

◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・常任委員会

- (2)ハンセン病問題に関する将来構想の検討と啓発活動
 - ①リーフレットを活用したハンセン病問題の啓発活動
 - ②長島愛生園・邑久光明園入所者交流会の開催
 - ③長島愛生園・邑久光明園の宗教関係行事等の今後の展望の検討
 - ④長島愛生園真宗同朋会 現地研修の開催
- (3)社会問題への取り組み
 - ①ビハーラ活動の推進
 - ②矯正教化活動への取り組み
 - ③高齢社会に対しての宗教者としての取り組みの検討

5. 人材育成の取り組み

- ◇【専門委員会】連研委員会
- (1)連研(門徒推進員養成連続研修会)の推進
 - ①組連研開催の充実・推進・広報 全組での開催をめざして未開催、休止組への対応
 - ②連研のための研究会の開催
 - ③『新研修読本』を活用した研修会の開催
 - ④連研内容の検討
- (2)門徒推進員の登録の奨励
 - ①門徒推進員中央教修の受講の奨励
- (3)中央実習修了者の人材の活用

◇【専門委員会】子ども・若者ご縁づくり推進委員会

※次年度の取り組みについては、3/4 開催の教区マネージャー会議にて協議予定

- (1)「子ども・若者ご縁づくり(キッズサンガ)」の支援体制の確立
 - ①各組サポーターとの連携
 - ②各組「子ども若者ご縁づくり (キッズサンガ)」の奨励
 - ③各教化団体との連携
- (2)ご縁づくりのための啓発資料の活用
- (3)その他

◇【専門委員会】各教化組織代表者協議会

- (1)各教化組織団体と連携
 - ①教区統一の研修テーマでの研修
 - ②次代を担う念仏者の養成
 - ③次代を担う僧侶・寺院子弟の養成

[教化団体·所属団体]

布教団・門徒推進員連絡協議会・門徒総代会・仏教壮年会連盟・仏教婦人会連盟 寺族婦人会連盟・仏教青年連盟・本派スカウトクラブ・少年連盟・保育連盟 ビハーラ兵庫・矯正教化連盟兵庫教区支部・特別法務員協議会・青年僧侶の会

(2)その他

- · 得度講習会 7月25日(金)~26日(土)
- · 得 度 考 査 7 月 27 日 (日)
- 6. いのちの尊さにめざめ・寄り添う取り組み
- ◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・常任委員会
- (1)災害対応:安否確認システム構築と充実
 - ①寺院の安否確認システムをセコムよりコミュメールへ移行
 - ②教区内寺院へのコミュメール登録奨励
 - ③別院に備える災害対策備蓄品の購入
- (2)阪神・淡路大震災 物故者総追悼法要 1月17日(土)
 - ①阪神・淡路大震災 物故者総追悼法要の勤修

- ②宗門学校生徒による震災・いのちに関する作文朗読
- ③1.17「いのち」を考える研修会の開催

◇【専門委員会】自死者追悼法要実行委員会

- (1)自死問題へ取り組む人材の養成 12 月頃実施予定
- (2)自死問題について考える研修会の開催 11月頃実施予定
- (3)自死遺族のための自死者追悼法要の勤修 2~3 月頃実施予定
- 7. 過疎・過密地域への対応
- ◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・教区寺院振興対策委員会
- (1)過疎・過密地域現状の掌握と対応の検討
 - ①教区内寺院のホームページ作成支援の検討
- 8. 文書伝道の充実
- ◇「御同朋の社会をめざす運動」教区委員会・常任委員会
- (1)啓発資料の作成
 - ①教区新報 HYOGO の発行 発行回数年 3 回 発行部数 1 回 1,000 部
 - ②教区新報『法』シリーズ(リーフレット)の発行・頒布普及発行回数年3回
 - 〔執筆者〕・おぼん…赤松普宣(赤穂北組 専称寺)
 - ・報恩講…正親智隆(岡山北組 宝福寺)
 - ・春彼岸…谷川洋子(姫路東組 願正寺)
 - ③教化資料等の配布の検討
- (2)ホームページの機能充実、SNS の活用による情報提供
 - ①全寺院用メール送信システム (コミュメール) の普及推進
 - ②YouTube・Facebook・Instagram・公式 LINE による情報発信
 - ③YouTube·Facebook·Instagram·公式 LINE 登録奨励
 - ④参拝者用ホームページ作成

9. その他

- (1)「御同朋の社会をめざす運動 |教区委員会
- (2)「御同朋の社会をめざす運動 |教区常任委員会

以上